

# 2010年4月度学生募集要綱

## I. 募集のあるプログラム

- プロセスワーク基礎プログラム
- プロセスワーク臨床基礎プログラム

\*ディプロマプログラムは、2010年10月よりコホート制システムにて再開されます。募集は、今しばらくお待ちください。また、入学要件にプロセスワーク臨床基礎プログラムの修了が含まれますので、ディプロマプログラムへの入学をお考えの方は、まず、こちらのプログラムにお入りください。

## II. プロセスワーク基礎プログラム募集要綱

### 1. プログラムの目的

プロセスワークの初歩を学び、それを各学生が生活や仕事に応用できるようになること目指す。

### 2. 募集対象

プロセスワークの基礎を学んで自己成長に生かしたい方、プロセスワークの特定の領域を重点的に学びたい方、他の領域との関連を学びたい方など。

### 3. 応募条件

入学前に、入学の夢について認定プロセスワーカー1人とワークし、当該のプロセスワーカーの推薦を得る事

- すでに認定プロセスワーカーとセッションを開始している場合には、当該のセラピストとのセッションでも可能です。
- 入学の夢のために行うセッションは複数回必要になる場合があります。

### 4. 申込締切

2010年3月15日

- 認定プロセスワーカーの推薦を得て、必要書類がすべて締切日までに事務局に到着していること

### 5. 入学時納入費用

207,000円

- 内訳：年間登録料50,000円  
アドバイザーミーティング4回40,000円  
必修セミナー参加費（15単位分）117,000円
- 年4回までの分納が可能です。この場合、分納2回目より分納手数料1,000円が発生します。ご希望の方は事務局 info@jpwc.jp までご相談ください。
- 入学前1年以内に必修/選択必修に該当するセミナーを受講されている場合は、所定フォームにてお知らせください。必修セミナー該当分は入学時、選択必修セミナー該当分は2年目に納入する費用から差し引かせていただきます。（該当科目は所定フォームに記載されています。）尚、所定フォームにてご申告いただかない場合は、減額対象になりませんので必ずお知らせいただくようお願いいたします。

## 6. 振込先

- ゆうちょ銀行  
加入者名：日本プロセスワークセンター  
口座番号：10250-92891801
- みずほ銀行  
北沢支店  
普通口座 1137454  
口座名義 日本プロセスワークセンター

## 7. 申込必要書類

- 1) 入学申込書
    - 所定フォーム使用のこと
  - 2) 入学前1年間のセミナー受講履歴
    - 所定フォーム使用のこと
  - 3) 履歴書
    - 書式自由、写真添付のこと
  - 4) 認定プロセスワーカーの推薦状
    - 入学の夢をセッションした認定プロセスワーカーからの推薦状とする。
    - 推薦を受ける認定プロセスワーカーから直接事務局に送ることも可とする。
  - 5) なぜプロセスワークに興味を持ち、プログラムへの入学を希望するに至ったかを述べた小論文
    - A42枚以内/2500字以内
  - 6) 入学時納入費用の振込明細書のコピー
- \*これらの書類は郵送、ファックスにても受け付けますが、できる限り Email に添付して事務局までお送りください。他の書類を Email にてお送りいただく場合でも、5) についてはファックスでの送付が可能です。

## 8. 申込書送付先

Email: info@jpwc.jp  
Tel&Fax: 03-3485-4208  
郵便：〒156-0041 東京都世田谷区大原1-3-1 1  
日本プロセスワークセンター事務局

## 9. 問い合わせ

- 同上
- 電話によるお問い合わせ時間は、祝祭日を除く月曜日10:00~13:00、14:00~17:00です。但し、事務局の都合でこの時間に応答できない場合もあります。詳細は電話メッセージをご確認ください。

## 10. プログラム概要

- 1) 特徴：すべての基本となるいちばんの基礎のみを必修とし、あとは、各学生の学習目的や興味にしたがって個別の学習計画を自由に作成でき

る。

## 2) 必要修得単位：

- セミナー：40単位（必修：17単位、自由選択：23単位）

\*必修セミナー：

- ミニインテンシブセミナー（7単位）
- プロセスワーク理論とシグナルアウェアネス（4単位）
- 身体症状とボディワークI（4単位）
- 富士見臨床セミナー（2単位）

注）富士見臨床セミナーの参加費用は入学時納入費用に含まれません。参加時に直接お支払ください。

\*自由選択セミナー：

各学生の学習目的によって選択。認定プロセスワーカーの行うものであれば世界中どこのセミナーでも単位として認められます。

\*入学前に履修したセミナーの単位：

入学前1年間に遡って履修した認定プロセスワーカーのセミナーは3時間単位として修得認定されます。当センターの必修セミナーを受講された場合でも、必修単位となります。

- 個人セッション：40時間

\*1時間8000円～20000円、セラピストによって異なります。

- アドバイザーミーティング：年4回

\*認定プロセスワーカーと学びのプランを考えたり見直したりするミーティングです。アドバイザーには、セラピストとは違うワーカーを選ぶ必要があります。

- ライブ・スーパービジョン：10時間

\*スーパーバイザーの前でクライアント役の学生と実際にセッションを行って学ぶセッションを言います。

- ピアグループ：16回

\*ピアグループ＝学生同士が3人組で行う自主勉強会

- 自主学习：60時間

## 3) 取得資格

プロセスワーク初級プラクティショナー

\*セミナー40単位のうち20単位以上がひとつの領域に関わる場合、<〇〇専攻>を付帯できます。

例) ボディワークセミナーを20単位受講した場合、  
プロセスワーク初級プラクティショナー<ボディワーク専攻>

## III. プロセスワーク臨床基礎プログラム募集要綱

### 1. プログラムの目的

心理臨床など専門職の現場で実際にプロセスワークを生かすことに重点を置き、基本から実践まで幅広く学ぶこと。

## 2. 募集対象

心理臨床をはじめ医療、福祉、教育、司法、経営などの現場をお持ちで、プロセスワークを生かしたい、あるいはスキルアップを目指したい方など。

## 3. 応募条件

- ◆ 心理臨床、医療、福祉、教育、司法、経営などの領域で臨床現場を持っていること。
- ◆ 入学前に、入学の夢について認定プロセスワーカー2人とワークし、双方の推薦を得ること。
  - すでに認定プロセスワーカーとセッションを開始している場合には、セラピストをその1人に含めることが可能です。
  - 入学の夢のために行うセッションは、計2回以上となりますが、さらに必要になる場合があります。
  - 入学には、セッションを行った認定プロセスワーカー二人の合意が必要となります。

## 4. 申込締切

2010年3月15日

- 認定プロセスワーカー2人の推薦を得て、必要書類がすべて締切日までに事務局に到着していること

## 5. 入学時納入費用

315,000円

- 内訳：年間登録料50,000円  
アドバイザーミーティング4回40,000円  
必修セミナー参加費（31単位分）225,000円
- 年4回までの分納が可能です。この場合、分納2回目より分納手数料1,000円が発生します。ご希望の方は事務局までご相談ください。
- 入学前1年以内に必修/選択必修に該当するセミナーを受講されている場合は、所定フォームにてお知らせください。必修セミナー該当分は入学時、選択必修セミナー該当分は2年目に納入する費用から差し引かせていただきます。（該当科目は所定フォームに記載されています。）尚、所定フォームにてご申告いただかない場合は、減額対象になりませんので必ずお知らせいただくようお願いいたします。

➢

## 6. 振込先

- ゆうちょ銀行  
加入者名：日本プロセスワークセンター  
口座番号：10250-92891801
- みずほ銀行  
北沢支店  
普通口座 1137454

□座名義 日本プロセスワークセンター

## 7. 申込必要書類

- 1) 入学申込書
  - 所定フォーム使用のこと
- 2) 入学前1年間のセミナー受講履歴
  - 所定フォーム使用のこと
- 3) 履歴書
  - 書式自由、写真添付のこと
- 4) 認定プロセスワーカーの推薦状
  - 入学の夢をセッションした認定プロセスワーカー2人からの推薦状とする。
  - 推薦を受ける認定プロセスワーカーから直接事務局に送ることも可とする。

## 8. なぜプロセスワークに興味を持ち、プログラムへの入学を希望するに至ったかを述べた小論文

- A4 2枚以内/2500字以内

## 9. 入学時納入費用の振込明細書のコピー

\*これらの書類は郵送、ファックスにても受け付けますが、できる限り Email に添付して事務局までお送りください。他の書類を Email にてお送りいただく場合でも、5) についてはファックスでの送付が可能です。

## 10. 申込書送付先

Email: info@jpwc.jp

Tel&Fax: 03-3485-4208

郵便: 〒156-0041 東京都世田谷区大原1-3-1 1

日本プロセスワークセンター事務局

## 11. 問い合わせ

同上

\*電話によるお問合わせ時間は、祝祭日を除く月曜日10:00~13:00、14:00~17:00です。但し、事務局の都合でこの時間に応答できない場合もあります。詳細は電話メッセージをご確認ください。

## 12. プログラム概要

- 1) 特徴:
  - 基礎プログラムと比べて必修のセミナーやセッションの数が多く、事例検討グループで長期的な見立てや自分以外のさまざまなケースからも学ぶことができ、臨床の実践的考え方やスキルが身につけられる。
  - 本プログラム修了がディプロマプログラム入学要件のひとつとなる。
- 2) 必要修得単位:
  - セミナー: 70単位 (必修: 35単位、選択必修: 20単位、自由選択: 15単位)

\*必修セミナー：

- ミニインテンシブセミナー（7 単位）
- プロセスワーク理論とシグナルアウェアネス（4 単位）
- 身体症状とボディワークⅠ（4 単位）
- ムーブメントⅠ（4 単位）
- インナーワークⅠ（4 単位）
- 関係性Ⅰ（4 単位）
- 変性・極限意識状態Ⅰ（4 単位）
- 富士見臨床セミナー（4 単位）

富士見臨床セミナーの参加費用は入学時納入費用に含まれません。参加時に直接お支払ください。

\*選択必修セミナー：

- 身体症状とボディワークⅡ（4 単位）
- ムーブメントⅡ（4 単位）
- インナーワークⅡ（4 単位）
- 関係性Ⅱ（4 単位）
- 変性・極限意識状態Ⅱ（4 単位）
- ワールドワークⅠ/Ⅱ（各 4 単位）
- 夢のワークⅠ/Ⅱ（各 4 単位）
- スーパービジョンセミナー（4 単位）

の中から 5 科目 20 単位を選択。

注) ただし、ディプロマプログラムへの入学をお考えの方は、選択必修に該当する全てのセミナーを受講することを強く推奨します。

\*入学前に履修したセミナーの単位：

入学前 1 年間に遡って履修した認定プロセスワーカーのセミナーは 3 時間単位として修得認定されます。当センターの必修セミナーを受講された場合でも、必修単位となります。

\*自由選択セミナー:各学生の学習目的によって選択。認定プロセスワーカーの行うものであれば世界中どこのセミナーでも単位として認められます。

➤ 個人セッション：60 時間

\*1 時間 8000 円～20000 円、セラピストによって異なります。

➤ アドバイザーミーティング：年 4 回

\*認定プロセスワーカーと学びのプランを考えたり見直したりする学びの定点観測的なミーティングです。アドバイザーには、セラピストとは違うワーカーを選ぶ必要があります。

➤ ライブ・スーパービジョン：30 時間

\*スーパーバイザーの前でクライアント役の学生と実際にセッションを行って学ぶセッションを言います。

➤ 事例検討グループ：40 時間

- ピアグループ：16回
  - \*ピアグループ=学生同士が3人組で行う自主勉強会
- 自主学習：60時間
- 卒業小論文：ケースについての報告（原稿用紙20～25枚／8000～10000字）を提出

### 3) 取得資格

- プロセスワーク初級セラピスト
- プロセスワーク初級プラクティショナー（希望者）
  - \*セミナー40単位のうち20単位以上がひとつの領域に関わる場合、<〇〇専攻>を付帯できます。
  - 例) ボディワークセミナーを20単位受講した場合、  
プロセスワーク初級プラクティショナー<ボディワーク専攻>

日本プロセスワークセンター  
基礎プログラム 入学申込書

申込日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

フリガナ

お名前： \_\_\_\_\_

フリガナ

ご住所： 〒 \_\_\_\_\_

電話：（自宅） \_\_\_\_\_ （携帯） \_\_\_\_\_

Fax： \_\_\_\_\_

Email： \_\_\_\_\_

**本入学申込書と同時に送付する書類に○をつけてください。**

- 認定プロセスワーカーからの推薦状
- 履歴書
- 小論文
- 郵便振替受領票のコピー（郵送の場合）

**本入学申込書と別に送付する書類に○をつけてください。**

- 推薦状：認定プロセスワーカーから事務局に直接送付
- 郵便振替受領票のコピー：FAXする

.....以下は事務局用です.....

申込受付日： \_\_\_\_\_ 学務担当者のサイン： \_\_\_\_\_

入学日： \_\_\_\_\_

日本プロセスワークセンター 基礎プログラム  
入学の推薦状

私、認定プロセスワーカー\_\_\_\_\_は、

\_\_\_\_\_さんと基礎プログラム入学についてのセッションをもち、

入学がご自身のドリーミング・プロセスに添ったものであることを確認いたしました。

拠って、\_\_\_\_\_さんを基礎プログラム学生として推薦いたします。

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

\_\_\_\_\_  
(署名)

(さらに推薦の言葉を述べたい場合は以下のスペースをお使いください。)

日本プロセスワークセンター  
臨床基礎プログラム 入学申込書

申込日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

フリガナ

お名前： \_\_\_\_\_

フリガナ

ご住所： 〒 \_\_\_\_\_

電話：(自宅) \_\_\_\_\_ (携帯) \_\_\_\_\_

Fax： \_\_\_\_\_

Email： \_\_\_\_\_

**本入学申込書と同時に送付する書類に○をつけてください。**

- 認定プロセスワーカーからの推薦状
- 履歴書
- 小論文
- 郵便振替受領票のコピー（郵送の場合）

**本入学申込書と別に送付する書類に○をつけてください。**

- 推薦状：認定プロセスワーカーから事務局に直接送付
- 郵便振替受領票のコピー：FAXする

.....以下は事務局用です.....

申込受付日： \_\_\_\_\_ 学務担当者のサイン： \_\_\_\_\_

入学日： \_\_\_\_\_

日本プロセスワークセンター 臨床基礎プログラム  
入学の推薦状

私、認定プロセスワーカー\_\_\_\_\_は、

\_\_\_\_\_さんと臨床基礎プログラム入学についてのセッションをも

ち、入学がご自身のドリーミング・プロセスに添ったものであることを確認いたしました。

抛って、\_\_\_\_\_さんを臨床基礎プログラム学生として推薦いたしま

す。

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

\_\_\_\_\_  
(署名)

(さらに推薦の言葉を述べたい場合は以下のスペースをお使いください。)